

# 令和7年度優良事業改善事例

<b>事業名</b>	取締機器等調査研究経費
<b>事業の内容</b>	税関の使命の一つである「安全・安心な社会の実現」を図るべく、限られた人的資源のもとで効果的・効率的な取締りを実現する手段として、取締機器の研究等を通じて最新技術を活用・搭載した実用的な取締機器を開発し、税関への配備を目指す。
<b>改善点の概要 /選定理由</b>	取締機器等の開発だけでなく、配備までのフォローアップを行うことで、事業の有効性をより高める成果指標等が設定されていること、外部専門家から事業の取組のチェックを受ける体制が構築され、翌年度以降の事業改善に効果的に活用されていることが評価できた。
<b>選定プロセス</b>	財務省行政事業レビュー推進チーム（以下「チーム」という。）において、行政事業レビュー実施要領第5部1（1）③を基準として、政策立案総括審議官が中心となり表彰事業を選定した上で、チームの統括責任者（大臣官房長）が決定した。
<b>省内展開の時期・方法</b>	レビューシート公表前のチーム会合において、各局課のレビュー担当者に対象事業及び選定理由等を共有し、省内展開を行った。